

授業科目 身体障害作業療法学Ⅱ

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	作業
大山峰生、能登真一、土田尚美、長谷川敬一、 前田吉郎		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【一般目標：GIO】 作業療法の対象となる身体障害の治療理論及び治療・指導・援助の手技・手段を学ぶ。					
【行動目標：SBO】 1. 主たる疾患の臨床像について説明できる 2. 臨床像と生活機能から適切な作業療法評価を実施できる。 3. 対象者の生活機能と障害について説明し、問題点を抽出できる。 4. 主たる疾患の医学的治療内容に則した作業療法プログラムを立案できる。 5. 立案した作業療法プログラムについて、理論や方法を説明できる。					
日 程	授業計画又は学習の主題				SBO 番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	脳血管障害の臨床像（急性期・回復期・維持期）				1 講義、長谷川敬一
2	脳血管障害の上肢機能回復				1, 2 講義、長谷川敬一
3	脳血管障害の上肢機能代償				2, 3 講義、長谷川敬一
4	脳血管障害の日常生活活動と代償				1～5 講義、長谷川敬一
5	頭部外傷の作業療法				1～5 講義、長谷川敬一
6	関節リウマチの作業療法				1～5 講義、土田尚美
7	骨折の作業療法				1～5 講義、大山峰生
8	末梢神経損傷の作業療法				1～5 講義、大山峰生
9	腱損傷の作業療法				1～5 講義、土田尚美
10	切断の作業療法				1～5 講義、大山峰生
11	神経変性疾患（パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症）の作業療法				1～5 講義、前田吉郎
12	神経・筋疾患（ギランバレー症候群、筋ジストロフィー、多発性筋炎）の作業療法				1～5 講義、前田吉郎
13	呼吸器疾患・循環器疾患の作業療法				1～5 講義、能登真一
14	熱傷・ターミナルの作業療法				1～5 講義、能登真一
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書		身体機能作業療法学	岩崎テル子編	医学書院	2005年、5200円
		ハンドセラピー入門	中田真由美・大山峰生	三輪書店	2006年
参考書		①図解：作業療法技術ガイド、石川斎、古川宏編、文光堂、最新版、7000円			
		②作業―その治療的応用、日本作業療法士協会、協同医書出版社、1985、8500円			
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
出席点：10%					
レポート・小テスト：30%					
期末試験：60%					